



ともに生き、ともに育むまち
 歴史と文化がくらしの中に息づく
 “新斑鳩の里”



桜の下で、夢と希望を胸に
 ～入学おめでとうございます～

- 26 図書館日より
- 24 ほけん日より
- 23 健康診査を受けましょう
- 22 すすめています まちの下水道
- 21 定期監査の結果
- 16 まちの情報
- 15 バゴちゃんの地球となかよし
- 14 いにしへの風 ～斑鳩文化財センター日より～
- 12 まちの話題
- 10 斑鳩町既存木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業のご案内
- 8 人事異動

2 平成26年度予算
 みんなの笑顔が
 あふれるまちに！
 — 特集

2014
 5
 No. 584



みんなの笑顔があふれるまちに！

たいせつなまちの仕事が決まりました

平成26年度 一般会計予算額

82億2千万円 (対前年比0.6%減)



昨年を振り返り
ますと、法隆寺地
域の仏教建造物が
日本ではじめて世
界文化遺産として
登録されて20周年という節目の年でありました。
先人やみなさんのご尽力により成し遂げられた
斑鳩の地でしか見ることのできない尊い遺産、悠
久の歴史と伝統の重みをしっかりと受け止め、一
人ひとりがその思いを共有し、太子の和の精神を
尊び、魅力ある住むことに誇りを持てるまちとし
て、未来に引き継いでいきたいと考えています。

長く続いた景気低迷から脱却する兆しが見えつ
つあるものの、実体経済への波及は限定的であり、
不透明感是否めない状況にあります。加えて、本
年4月からの消費税率の引上げに伴い、社会保障
の改革がすすめられているなか、地域経済や福祉
に及ぼす影響を見極め、迅速かつ的確に対応して
いかなければなりません。また、少子高齢化に伴
い、地域活力の減少や地域コミュニティの希薄化
が加速されることが危惧されています。

このような本町を取り巻く環境のなか、健全財
政の維持について配慮しながら、「ともに生き、
ともに育むまち 歴史と文化がくらしの中に息づ
く『新斑鳩の里』」を実現するため、平成26年度
予算を編成しました。



小城利重町長

1

文化の香り高く
心豊かなまちづくり
～人づくりと文化の振興～

- ・中央公民館リニューアルとして、大ホール空調設備の改修を行います。(4,500万円)
- ・史跡中宮寺跡について、本格的な工事に着手し、史跡公園としての整備をすすめます。(5,504万円)



▲整備を行い、史跡中宮寺跡の保存と活用をはかります。

- ・小学1年生から5年生まで、中学1年生から2年生までを対象に30人学級を実施します。また、学校図書館司書を3小学校に1人、2中学校に1人配置するとともに、特別支援教育、教科指導の充実をはかります。(5,579万円)

- ・環境に配慮した学校施設整備として、斑鳩小学校の照明設備のLED化改修工事を行います。(2,742万円)

- ・青少年悩み事相談室を設置し、相談体制を充実させるとともに、「いじめの防止のための対策に関する基本的な方針」の策定をすすめます。(168万円)

- ・学校を含め、新しい地域コミュニティ構築の実現に向け、「コミュニティスクール」の導入について調査・研究を行います。

- ・子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、学校生活に活力を生み出し、豊かな心を育むために実施している学校給食について、保護者の負担を軽減するため、給食(牛乳)費を引き続き助成します。(672万円)



▲給食を楽しむ児童たち

2

すこやかに生き生き
くらせるまちづくり
～保健・福祉・医療の充実～

- ・町在住の70歳以上の人を対象に、「優待乗車券」または、ふれあい交流センターいきいきの里「優待入館券」を交付します。平成26年度から、「優待乗車券」をこれまでの奈良交通バスカード(CICA)に加え、JRのICカード乗車券(ICOCA)、タクシー券からも選択ができるようにし、利便性の向上をはかります。

- (1,679万円)
- ・必要なサービス基盤の整備などについての検討を行い、介護保険事業計画、高齢者福祉計画の見直しを行います。(213万円)

- ・障害者が住みなれたまちで地域の人たちとともに安心して生活できるまちづくりをめざすことなどを目的に、障害者福祉計画および障害福祉計画の見直しを行います。(216万円)

- ・子ども・子育て会議を設置し、次世代育成のための取り組みなどを内容とする子ども・子育て支援事業計画を策定します。(2388万円)



▲子育て支援講座でのベビーダンス

- ・妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長をはかるため、15回目までの妊婦一般健康診査にかかる費用などの助成や、妊婦の歯周疾患検診を行い、安心して出産できるように支援します。(2,241万円)

- ・生後2か月から24か月までの乳幼児を対象に、B型肝炎ワクチン接種費用の一部を助成します。(203万円)

- ・中学校修了までの子どもの医療費を助成し、子育て家庭の経済的な負担を軽減します。(9,900万円)

- ・一般不妊治療や不育治療を受ける夫婦に対し、治療費の一部を助成します。(135万円)

3

潤いのある
魅力的なまちづくり

都市環境の整備

・斑鳩町に適した公共交通の確保と利便性の向上をはかるため、地域公共交通会議において、実証運行開始に向けた準備を行います。
(451万円)

・平成25年度予算を補正し、平成26年度に繰り越して、橋りよう長寿命化修繕計画にもとづき、補修をすすめます。
(2,800万円)



▲補修工事予定の塩田橋

・木造住宅の耐震化の推進をはかるため、耐震診断を行う人に対し、診断費用の一部を補助します。
(116万円)

・耐震診断の結果、耐震性が不足していると判断された木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助します。
(400万円)

・円滑な車・歩行者の移動、災害・緊急時のライフラインの確保などをはかるため、生活道路の整備をすすめます。
(1億7,670万円)



▲目安堤防線の整備

・住民や観光客などのみなさんが安全で快適に利用できるJR法隆寺駅となるように、駅へのアクセス道路の整備を行います。
(1,285万円)



▲道路を拡幅し、歩道を整備します。

・都市計画の策定およびその適切な運用をはかるため、都市計画法にもとづき、基礎調査を実施します。
(400万円)

4

安全で快適な
まちづくり

生活環境の整備

・埋立て処分量の削減をはかり、循環型社会を形成するため、使用済小型家電のリサイクルをすすめます。
(194万円)

・「斑鳩町バイオマスタウン構想」にもとづき、バイオマス(生ごみ、剪定枝葉、廃食用油など)の活用をすすめます。
(3,239万円)

・環境問題に対する意識の向上、知識の習得を促進するため、親子で学べる環境教室を開催します。
(10万円)



▲カーテンコーティングから収穫したエコクッキング

・衛生処理場における焼却処理の廃止に伴い、衛生処理場焼却棟の解体撤去に着手します。
(3,300万円)

・スズメバチの営巣駆除に対し、その費用の一部を補助します。
(15万円)

・災害時に被災者が適切な支援を受けられることを目的として、持病やアレルギー、普段の生活環境といった必要な情報を記載できるカード(命のパスポート)を作成し、全世帯に配布します。
(35万円)

・災害発生時などにおける避難勧告・指示などの緊急情報、行政情報などをあらかじめ登録された住民のパソコンや携帯電話にメール配信します。また、平成26年度度は、町内エリアにいる携帯電話所有者に対し、災害・避難情報をメールで通知する「エリアメール」を導入します。
(1300万円)

・雨水の急激な河川流出を抑制し、浸水被害の軽減をはかるため、ため池の治水利用をすすめます。
(2,000万円)



▲治水利用をすすめる平太池

5

活力とにぎわいの
まちづくり

産業・観光の振興

友好都市などの市町村が主催するイベントや、東京都、香川県で行われる物産店へ出店し、観光客誘致活動をすすめます。

(194万円)

地元産業を促進するため、商工会が主体となつてすすめている特産品開発・観光事業開発を支援します。

(100万円)

消費生活の安全性と生活知識の向上をはかるため、消費生活相談を行います。

(57万円)

効率的、安定的な農業経営の確立をはかるため、先進地視察や担い手研修、農業経営に関する支援などに取り組みます。

(433万円)

農業基盤の総合的な整備をすすめるため、農道を整備します。

(2,261万円)



▲ゆるキャラ大集合！（斑鳩市）

地元観光と商工の活性化をはかるため、斑鳩市を行います。

(100万円)



▲整備予定の東里農道

6

ともに築く
協働のまちづくり

地域自治の強化

住民と行政の協働によるまちづくりをすすめるため、「斑鳩町協働のまちづくり条例」を制定し、住民が主役のまちづくりの実現をめざします。

(70万円)



▲斑鳩町協働のまちづくりフォーラム

住民みなさんの福祉の増進と地域コミュニティを育成するため、自治会などが行う地域集会所の整備などに対し、地域集会所施設整備費等補助金を交付し、地域単位の活動拠点の充実をはかります。

(2,678万円)

平成28年度からの社会保障・税番号制度導入に向けて、各種システ

ムの改修・構築を行います。

(3,910万円)

住民窓口サービスの充実をはかるため、役場庁舎窓口以外（生き生きプラザ斑鳩、西公民館、東公民館）での住民票などの交付を行います。

(107万円)

住民のみなさんが郷土愛と誇りをもち、斑鳩の良さを再認識できる機会とするため、友好都市などの各市町が主催するイベントなどへの住民参加をはじめとした交流活動を行います。

(39万円)

友好都市である長野県飯島町との交流を深めるため、平成26年度では飯島町を訪問し、両町の中学校吹奏楽部による演奏会を行います。

(103万円)



▲飯島町・斑鳩町中学校吹奏楽部交流演奏会

財政用語辞典
(歳入)

町税→みなさんから納めていただく町民税や固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

地方交付税→所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。

国・県支出金→特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。

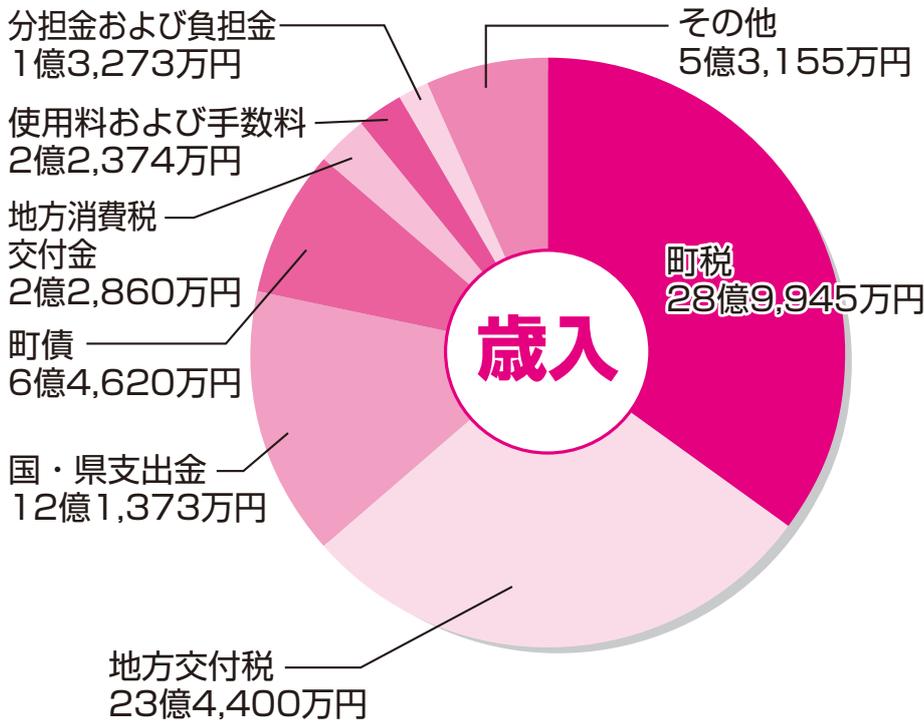
町債→大きな事業を行うために、国、金融機関などから借り入れるお金。

地方消費税交付金→地方消費税(消費税8%のうち1.7%)の中から交付されるお金。

使用料および手数料→町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。

分担金および負担金→特定の利益を受ける人から徴収するお金。

その他内訳
地方譲与税・地方特例交付金など

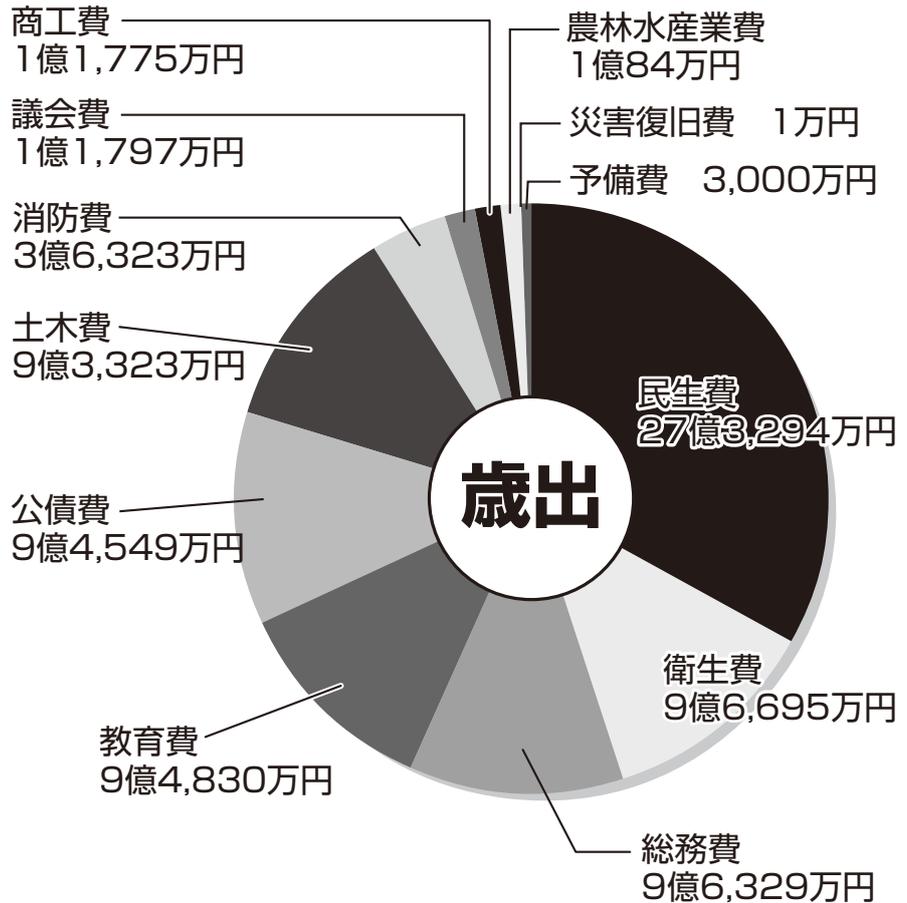


平成26年度会計別予算

会計名	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	82億2,000万円	82億7,000万円	△5,000万円	△0.6%	
特別会計	72億7,594万円	70億2,134万円	2億5,460万円	3.6%	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	33億3,460万円	32億5,650万円	7,810万円	2.4%
	大字龍田財産区	274万円	274万円	—	—
	公共下水道事業	13億8,630万円	14億2,110万円	△3,480万円	△2.4%
	介護保険事業	22億 80万円	20億1,690万円	1億8,390万円	9.1%
	後期高齢者医療	3億5,150万円	3億2,410万円	2,740万円	8.5%
一般・特別会計合計	154億9,594万円	152億9,134万円	2億 460万円	1.3%	
水道事業会計	10億9,103万円	11億6,410万円	△7,307万円	△6.3%	
総合計	165億8,697万円	164億5,544万円	1億3,153万円	0.8%	

財政用語辞典
(歳出)

- 民生費**→高齢者・障害者・児童福祉サービスなどに使うお金。
- 衛生費**→健康診断やごみ処理などに使うお金。
- 総務費**→町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
- 教育費**→幼稚園・小中学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
- 公債費**→町債(借入金)を返済するために支払うお金。
- 土木費**→道路整備や浸水対策などに使うお金。
- 消防費**→奈良県広域消防組合や消防団運営、災害物資の備蓄などに使うお金。
- 議会費**→議会運営のために使うお金。
- 商工費**→商工業の振興、観光事業などに使うお金。
- 農林水産業費**→農業振興や土地改良事業などに使うお金。



平成26年度予算を1か月の家計にたとえてみると...

斑鳩町の財政をみなさんの家計に例えとどうなっているのでしょうか。斑鳩町の平成26年度予算額を人口28,423人(平成26年1月1日現在)で割り戻した金額を、個人の家計1か月の家計に例えてみました。1か月の収入が28万9千円の斑鳩家の家計の内訳は、次のようになります。

● 1か月の総収入額... 28万9千円

斑鳩家の収入	収入額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉平成24年度決算 (円)	
給料	102,000	35.3	101,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	17,000	5.9	19,000	使用料および手数料
前月からの繰越金	9,000	3.1	24,000	繰入金
親せきからの援助	139,000	48.1	142,000	その他の収入
新たな借入金	22,000	7.6	28,000	繰越金
合計	289,000	100.0	314,000	地方交付税
				国庫支出金
				県支出金
				地方消費税交付金
				その他の交付金
				町債

● 1か月の総支出額... 28万9千円

斑鳩家の支出	支出額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉平成24年度決算 (円)	
生活費	53,000	18.3	53,000	人件費
医療費、教育費など	42,000	14.5	40,000	扶助費
ローンの返済	33,000	11.4	36,000	公債費
光熱水費、消耗品費など	64,000	22.1	62,000	物件費
家の修繕費	4,000	1.4	4,000	維持補修費
自治会費、スポーツクラブ会費など	33,000	11.4	31,000	補助費等
貯金	1,000	0.4	1,000	積立金
子どもへの仕送り	39,000	13.5	34,000	繰入金
家の増築費用	19,000	6.6	33,000	普通建設事業費など
来月への繰越金	1,000	0.4	20,000	歳計剰余金
合計	289,000	100.0	314,000	

- 歳出の主な用語録**
- 人件費** 職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
 - 扶助費** 児童手当、子ども・老人・重度障害者の医療費など
 - 公債費** 町債(借入金)の返済金
 - 物件費** 消耗品費や光熱水費、業務委託料など
 - 維持補修費** 公共施設の修繕料など
 - 補助費等** 各種事業や団体への補助金や負担金など
 - 繰入金** 国民健康保険などの特別会計へ繰り出して使うお金
 - 普通建設事業費** 道路の整備などに使うお金
- ※歳入は右ページの用語辞典を参考にしてください。

副町長に

池田 善紀(再任)

(敬称略)

議会の同意を得て4月1日付けで、再任されました。

人権擁護委員に

(敬称略)

西尾 雅央(再任)
森田 敬子(新任)

4月1日付けをもって、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

町消防団長に

(敬称略)

清水 正夫

斑鳩町消防団長の増井 隆生さん(昭和52年1月入団)が3月31日をもって退団されました。

増井さんは、私たちの生命と財産を守るために、長きにわたり消防団活動にご尽力いただきました。深く感謝いたします。

増井さんの退団に伴い、4月1日付けで、清水正夫さんが就任されました。

消防団役員紹介

4月からの消防本団役員のみならずは、次のとおりです。(敬称略)

新団長 清水 正夫
副団長 紀 勝司
新副団長 卯川 喜代司
副団長 西谷 喜代嗣
分団長 安本 喜次
分団長 岡上 田次
新分団長 岡上 修三

町職員の人事異動

()内は旧役職

平成26年4月1日付

【課長級】

▼総務部総務課参事 谷口 智子
(総務部総務課長補佐兼秘書係長)
▼住民生活部国保医療課長 山崎 善之(教育委員会事務局総務課長)
▼住民生活部住民課長 岡村 ひとみ(教育委員会事務局生涯学習課公民館長)▼都市建設部建設課長 佃田 真規(教育委員会事務局生涯学習課長)▼農業委員会事務局局長兼都市建設部都市整備課長 井上 貴至(都市建設部都市整備課長)▼都市建設部都市整備課長 松岡 洋右(総務部企画財政課長補佐兼政策企画調整係長)▼議会事務局局長 寺田 良信(住民生活部国保医療課長)
▼教育委員会事務局総務課長 安藤 晴康(総務部総務課長補佐兼庶務人事給与係長)▼教育委員会事務局生涯学習課長 真弓 啓(総務部税務課長補佐兼課税係長)

【課長補佐級】

▼総務部総務課長補佐兼秘書係長 仲村 佳真(都市建設部都市整備課都市計画係長)▼総務部企画財政課長補佐兼政策企画調整係長兼文化広報統計係長 峯川 敏明(住民生活部環境対策課長補佐)▼総務部税務課長補佐兼課税係長 木村 隆幸(会計室会計係長)▼住民生活部福

祉課たつた保育園所長 後藤 桂子(住民生活部福祉課たつた保育園総括主任保育士)▼住民生活部福祉課あわ保育園所長 大場 美和子(住民生活部福祉課たつた保育園所長)

▼住民生活部健康対策課長補佐兼保健計画係長 北 典子(住民生活部健康対策課保健計画係長)▼住民生活部環境対策課長補佐 福田 善行(総務部総務課協働のまちづくり推進係長)▼教育委員会事務局生涯学習課長補佐 平田 政彦(教育委員会事務局生涯学習課文化財保存第一係長)▼上下水道部上水道課長補佐 猪川 恭弘(都市建設部建設課長補佐兼総務管理係長)▼上下水道部下水道課長補佐 上埜 幸弘(上下水道部上水道課長補佐)

【係長級】

▼総務部総務課庶務人事給与係長 乾 裕貴(奈良県総務部行政経営課)▼総務部総務課協働のまちづくり推進係長 関元 佑治(総務部総務課)▼住民生活部福祉課社会福祉係長 上山 泰史(住民生活部福祉課介護高齢福祉第一係長)▼住民生活部福祉課 介護高齢福祉第一係長 松本 暢之(総務部税務課)▼住民生活部福祉課たつた保育園総括主任保育士 藤井 真実(住民生活部福祉課たつた保育園総括主任保育士心得)▼住民生活部福祉課たつた保育園総括主任保育士心得 佐藤 佳枝(住民生活部福祉課あわ保育園主任保育

士)▼住民生活部環境対策課環境衛生係長 曾谷 博一(教育委員会事務局生涯学習課社会体育係長)▼都市建設部建設課総務管理係長 柳沼 信岳(都市建設部建設課)▼都市建設部都市整備課都市計画係長 竹山 潔(総務部企画財政課文化広報統計係長)▼会計室会計係長 角井 幸司(住民生活部福祉課社会福祉係長)▼教育委員会事務局総務課斑鳩西幼稚園総括主任教諭 清水 裕子(教育委員会事務局総務課斑鳩東幼稚園総括主任教諭)▼教育委員会事務局総務課斑鳩西幼稚園総括主任教諭 龍見 美智代(教育委員会事務局総務課斑鳩西幼稚園総括主任教諭)▼教育委員会事務局生涯学習課社会体育係長 今田 善友(都市建設部建設課)▼教育委員会事務局生涯学習課文化財保存係長 荒木 浩司(教育委員会事務局生涯学習課文化財保存第二係長)

【新規採用職員】

▼総務部企画財政課 岡本 泰尚(一般事務職)▼総務部企画財政課 牧田 朋子(一般事務職)▼住民生活部福祉課たつた保育園 中村 美優(保育士)▼住民生活部福祉課あわ保育園 西岡 利恵(保育士)▼住民生活部福祉課あわ保育園 羽根田 彩夏(保育士)▼住民生活部健康対策課 高瀬 飛鳥(保健師)▼都市建設部建設課 石丸 浩嗣(一般事務職)▼都市建設部都市整

備課 市川 晃大（一般事務職）▼
 教育委員会事務局総務課斑鳩西幼稚園 井狩 文美（幼稚園教諭）

▼**〔退職者〕**（平成26年3月31日付）

▼清水 昭雄（住民生活部住民課長）

▼川端 伸和（都市建設部建設課長）

▼清水 修一（農業委員会事務局局長兼都市建設部観光産業課長）

▼藤原 伸宏（議会議務局長）

▼小倉 恵子（住民生活部福祉課あわ保育園所長）

▼増井 つゆ子（住民生活部健康対策課長補佐）

▼井上 究（住民生活部環境対策課長補佐）

▼森本 治（住民生活部環境対策課環境衛生係長）

▼島村 憲裕（住民生活部環境対策課衛生処理場）

▼**〔県からの相互派遣終了者〕**

▼西川 健太郎（観光産業課）

斑鳩町立学校人事異動

平成26年4月1日付

▼**〔転入〕**（ ）内は旧任校

▼斑鳩東小学校校長 胡内 隆男

（三郷北小学校教頭）▼斑鳩中学校

校長 安里 昌義（斑鳩東小学校校長）▼斑鳩南中学校教頭 清水 敬

史（斑鳩南中学校教諭）

▼**〔退職〕**

▼斑鳩中学校校長 當麻 正巳

▼斑鳩南中学校教頭 橋本 秀司

地域交流館の利用について

総務課（☎内線271）

斑鳩町法隆寺五丁地区地域交流館は、住民福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成をはかり、地域コミュニティの活性化を推進するために設置された施設で、地域の広域的な自治会である五丁町連合自治会が管理を行っています。営利目的での使用はできませんが、自治会、ボランティア団体、NPOなど町内の団体であれば、どなたでも利用することができます。

所在 法隆寺東1丁目4番6号

利用時間 午前9時～午後10時

利用区分 午前・午後・夜間

部屋 1階 集会室A・B

2階 小会議室・和室

使用料 無料

申込方法 電話または訪問により予約を行う。（申込先・管理人宅）

申込期間 使用日の属する月の前々

月（2か月前）の初日（1日）から

使用日の前日まで

申込時間 平日の午前8時から11時

まで（土曜・日曜日、祝日・年末

年始は除く）

※管理人および鍵の受渡し先など、

くわしくは、総務課へお問い合わせ

してください。

町並みの修景整備をして、

斑鳩らしい歴史空間づくりを!!

― まちなか観光景観形成事業のご案内 ―

受付・問合せ 観光産業課（☎内線212）

斑鳩町では、豊かな歴史資源や自然資源が織り成す「斑鳩の里」を歩いて楽しめる「まちなか観光」ができるよう、修景整備（みなさんの住まいの外観を歴史的な町並みに揃えること）を行うことが、魅力あるまちづくりにつながるのではと考えています。

そこで、「まちなか観光景観形成事業」として、自宅等の外観の修景整備を行っていただける人に、工事費用の一部を助成します。

この事業による平成26年度の助成の概要は次のとおりです。

対象施設	斑鳩町歴史的風致維持向上計画にもとづく重点区域内における建築物および外構施設 ※ただし、新築については別途条件あり。 ※重点区域の範囲は4月号広報4ページでご確認ください。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 重点区域内における歴史的な町並みの景観整備を目的として修景整備を行おうとする者。 他の国、県、町の制度による補助金を受けていないこと。 町税に滞納がないこと。
助成金額	補助対象事業費の2/3以内
対象経費	施設の修景整備に係る経費（土地、内部改修等に係る経費は除く）
受付期間	5月19日(月)～5月23日(金) 午前8時30分～午後5時30分 ※予算の範囲内とし、予算額に達した時点で締切とします。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 申し込みを希望する人は、事前に電話または窓口で必ずご相談ください。 ※事業対象となるか確認させていただいてからの受付となります。 既に工事に着手されている場合や、既に工事が完了している場合は、この事業の対象となりません。

わが家の地震対策を万全に

—斑鳩町既存木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業のご案内—

受付・問合せ 都市整備課（☎内線293）



平成23年3月11日、国内観測史上最大規模となる東日本大震災が発生し、東北地方を中心に甚大な被害が生じました。こうした中、内閣府により発表された南海トラフ巨大地震における被害想定では、奈良県においても大きな被害がもたらされることが予測されています。

自らのそして家族の生命・財産を守るためには、住まいの耐震化をすすめることが重要です。

斑鳩町では、地震に対する住宅の安全性を調べるための耐震診断にかかる費用の助成に加え、耐震診断の結果にもとづき、耐震改修工事を実施される場合、工事費の一部を補助する事業を行っています。

平成26年度の耐震診断および耐震改修支援事業の募集内容は次のとおりです。

無料
診断

平成26年度斑鳩町既存木造住宅耐震診断支援事業の概要

助成の対象となる建築物	<ul style="list-style-type: none">昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組構法の木造住宅で、延べ面積が250㎡以下で、かつ2階以下（地階を除く）のもの。専用住宅、長屋住宅、共同住宅。その他、店舗など住宅以外の用途を兼ねる建築物の場合は、住宅以外に使用する部分の床面積が延床面積の1/2未満のものが、対象となります。
補助対象者	対象住宅の所有者
診断方法	一般診断法（※原則として目視による調査方法です）
助成金額	4万5千円（※費用総額は4万5千円のため、 自己負担金はありません ）
募集件数	25件（※申込者多数の場合は、抽選（公開による）とします） ※下記の受付期間の中で、申込件数が募集件数に満たない場合は、受付期間満了後も引き続き、受け付けます。この場合、申込件数が募集件数に達するまでの先着順とします。
受付期間	5月1日(木)～5月30日(金) 午前8時30分～午後5時30分（※土曜・日曜日、祝日を除く）
注意事項	<ul style="list-style-type: none">申し込みを希望する人は、事前に電話または窓口で必ずご相談ください。事業対象となるかを確認させていただいてからの受け付けとなります。直接業者に耐震診断を依頼された場合は助成の対象となりません。町の耐震診断支援事業では、戸別訪問による勧誘は一切行っていません。



平成26年度斑鳩町既存木造住宅耐震改修支援事業の概要

改修支援

助成の対象となる建築物	<ul style="list-style-type: none"> 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、2階以下（地階を除く）のもの。 専用住宅、長屋住宅、共同住宅。その他、店舗など住宅以外の用途を兼ねる建築物の場合は、住宅以外に使用する部分の床面積が延床面積の1/2未満のものが、対象となります。 										
補助対象者	対象住宅の所有者等（所有者の同意を得た者を含む）										
補助対象工事	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断技術者による耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と診断された住宅について、上部構造評点を1.0以上、または1階の上部構造評点を0.7以上とする耐震改修工事 										
助成金額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震改修工事費</th> <th>補助金の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50万円未満</td> <td>補助対象外です。</td> </tr> <tr> <td>50万円以上～60万円未満</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>60万円以上～150万円未満</td> <td>耐震改修工事費の1/3の額</td> </tr> <tr> <td>150万円以上</td> <td>50万円</td> </tr> </tbody> </table>	耐震改修工事費	補助金の額	50万円未満	補助対象外です。	50万円以上～60万円未満	20万円	60万円以上～150万円未満	耐震改修工事費の1/3の額	150万円以上	50万円
耐震改修工事費	補助金の額										
50万円未満	補助対象外です。										
50万円以上～60万円未満	20万円										
60万円以上～150万円未満	耐震改修工事費の1/3の額										
150万円以上	50万円										
募集件数	<p>8件（※申込者多数の場合は、抽選（公開による）とします）</p> <p>※下記の受付期間の中で、申込件数が募集件数に満たない場合は、受付期間満了後も引き続き、受け付けます。この場合、申込件数が募集件数に達するまでの先着順とします。</p>										
受付期間	<p>5月1日(木)～5月30日(金)</p> <p>午前8時30分～午後5時30分（※土曜・日曜日、祝日を除く）</p>										
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 申し込みを希望する人は、<u>事前に電話または窓口で必ずご相談ください</u>。事業対象となるかを確認させていただいてからの受け付けとなります。 申し込みは、業者と工事に関する<u>契約を締結する前</u>に行ってください。また、既に工事に着手している場合や、既に工事が完了している場合は、この事業の対象となりません。 										

「斑鳩町 住民フォーラム」

住まいの

耐震化のすすめ

大地震の発生に備え、斑鳩町では、「NPO法人 人・家・街 安全支援機構（略称LSO）」と協力して住民フォーラムを開催します。

フォーラムでは、建築士の方に、斑鳩町における大地震の被害想定や「耐震リフォーム ビフォーアフター」と題した講演をいただくほか、個別相談会を予定しています。多数のご来場をお待ちしています。

日時 5月24日(土)

【講演会】 午後1時～3時30分

【個別相談会】

午前11時～午後0時30分
午後3時30分～4時30分

（事前申込者優先・希望者のみ）

場所 生き生きプラザ斑鳩

定員 50人（申込要・先着順）

費用 無料

申込先 LSO

申込方法 電話またはfax

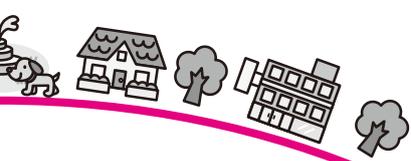
☎ 0120-1263-150

06-6456-11010

fax 06-6456-1073

受付時間 午前9時～午後6時（日

曜日、祝日を除く）



斑鳩をスマートフォンでPR

～スマートフォン使い方講習会～

3/15・生き生きプラザ斑鳩

まちづくり斑鳩太子塾の主催で、スマートフォン等を活用して、斑鳩町の観光スポットの情報やお店の情報などをPRする方法を学ぶ講習会が開かれました。

講師の坂井淳一さんは、アプリを用いた情報発信のコツを、スマートフォンをもっていない人にもわかりやすく説明され、斑鳩太子塾代表の吉川さんも、「これからの時代は、スマートフォンなどの通信機器を活用し、まちづくりに役立てていく必要があると、多くの人に感じていただくことができました」と、町の観光や商業の活性化のきっかけとなることに、手応えを感じているようでした。



竜田揚げ もみじと並ぶ名物に

～もみじの記念植樹～

3/29・竜田公園

竜田川のもみじの色がその名前のルーツとされる竜田揚げを、斑鳩の名物にしようと、斑鳩町商工会青年部の有志などが中心となって取り組んでいる「竜田揚げ上げ↑プロジェクト」。その一環として、竜田川のもみじを守る会をまねいて、もみじの記念植樹が行われました。

小城町長も参加するなか、小山プロジェクトリーダーは、プロジェクトを国内外へ幅広く展開することへの意気込みと、毎年もみじの季節に多くの見物客が訪れる竜田公園がさらに盛り上がる期待を語られました。



渋滞の緩和に期待 パークウェイ

～いかるがパークウェイ開通～

3/30・いかるがパークウェイ

小吉田のモデル区間が供用されている国道25号バイパス（通称いかるがパークウェイ）について、新たに稲葉西の岩瀬橋までの区間の工事が完了し、3月30日（日）に開通しました。

開通の前日に行われた現地見学会では、和太鼓演奏や記念植樹が行われたあと、たくさんのフリーマーケットや豚汁の炊き出しのほか、竜田揚げや野菜の販売も行われました。

会場は多くの人で賑わい、参加した人は、まっすぐに伸びる広い道に驚きの声を上げるとともに、車道の真ん中を歩くことができるまたとない爽快感を楽しんでいるようでした。





腕 自慢 競う仲間とライバルと

～ 公民館まつり ～

3 / 14～16・中央公民館

町内3公民館で活動する自主グループや教室生の1年間の学びの発表として、今年も「公民館まつり」が中央公民館で行われました。

会場は、研修室などに展示された書や絵画、写真、生け花などの作品に見入る人や、囲碁や将棋の真剣勝負に白熱する人、バザーでたくさんの買い物をする人があふれ、大ホールでは、たくさんの観客のみなさんの前で、踊ったり、歌ったりと1年間の練習の成果を披露した出演者に、観客から大きな拍手が送られていました。



魂 の たすきをつなげ ゴールまで

～ 第9回市町村対抗子ども駅伝大会 ～

3 / 8・馬見丘陵公園

第9回市町村対抗子ども駅伝大会が馬見丘陵公園で行われ、斑鳩町選手団は昨年より順位を上げて、総合7位（町の部2位）入賞を果たしました。

また、タイムトライアルレースでは伊藤俊哉くん（斑小当時6年）が男子の部で優勝、藤田紗綾さん（斑小当時5年）が女子の部で6位入賞するなど、練習の成果を発揮してくれました。

一本のたすきに魂を込めて走りぬいた選手たちの頑張りには、応援に訪れた人たちからも、大きな拍手が送られていました。



法 隆寺 ゆがりのまちを かけぬける

～ 第27回小田原尊徳マラソン ～

3 / 9・神奈川県小田原市

法隆寺ゆがりの都市文化交流協定を結ぶ神奈川県小田原市で開催された「第27回小田原尊徳マラソン」に斑鳩町から17人のランナーのみなさんが参加されました。

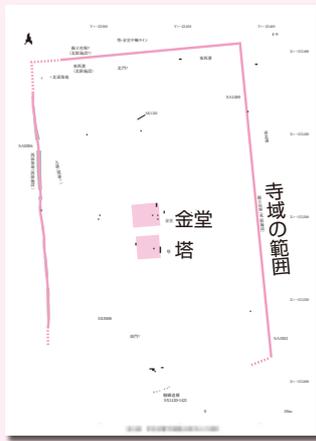
二宮尊徳翁の生誕の地を横手に雪化粧の富士山を仰ぎながら、清流酒匂川沿いを力強く駆け抜けるランナーたちに、沿道からは温かい声援が送られ、レース後も斑鳩のランナーたちの爽快な笑顔があふれていました。



いにしへの風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(☎0745-70-1200)



中宮寺跡発掘調査遺構図
(上が北)

今月号では、5月29日(木)～6月24日(火)に開催します、平成26年度春季企画展「中宮寺跡 ―聖徳太子建立の尼寺―」に合わせて、中宮寺跡についてお話しします。

ちはいらんが 中宮寺の伽藍配置

伽藍配置の謎

中宮寺跡とは、中宮寺の創建の場所、塔と金堂の基礎が現在も土壇として残るなど、貴重な飛鳥時代の寺院遺跡であることから、国の史跡に指定されています。

今回は中宮寺跡の伽藍配置についてお話しします。発掘調査の結果、南北に並んだ塔と金堂が明らかとなりましたが、講堂や回廊などの主要な建物は見つかりませんでした。その理由は、講堂や回廊の遺構が後世に削り取られたためでしょうか。あるいは、当初からこれらの建物が存在しなかったからでしょうか。この謎を解く鍵が、東京国立博物館に所蔵されている「聖徳太子絵伝」(延久元(1069)年)に隠されています。

聖徳太子絵伝

「聖徳太子絵伝」とは、聖徳太子の事績を描いたもので、この絵伝は現存する最古のもので、明治11(1878)年に、法隆寺から皇室に献納された宝物の一つで、現在国宝に指定されています。注目すべきは、法興寺の落慶(完成)に際しての無遮会(法会)を行った場面です。法興寺とは飛鳥寺の別名で、当時の寺院には、仏教に由来する名前(法号)や地名に由来する名前等いくつかの呼び名があるのが通例でした。例え

ば、法隆寺は斑鳩寺、法輪寺は三井寺、法起寺は岡本寺といった具合です。さらに、飛鳥寺には、法興寺以外に元興寺という呼び名があり、奈良時代以降は、元興寺が主に用いられていたと考えられています。一方、中宮寺には、現在のところ別の名前が伝わっていませんが、中宮寺の法号を「法興寺」としているものが古い記録にみられることから、使われなくなった「法興寺」を中宮寺が借用していたとする考えもあり、聖徳太子絵伝に描かれた法興寺は中宮寺を描いているという指摘が、おそくとも13世紀頃にはありました。

中宮寺跡の伽藍配置

描かれた法興寺の伽藍は、塔と金堂が南北に並び、金堂の西側には鐘楼があり、北側には講堂らしきものが描かれていますが、講堂は、雲に覆われてはつきりとはわかりません。また、回廊はなく、寺の周囲を取り囲む塀が描かれているのみです。これに対し、発掘調査の結果では、鐘楼は明らかではありませんが、講堂や回廊の痕跡は全くないなど、伽藍配置が聖徳太子絵伝とほぼ同じであるため、断言はできないものの、講堂や回廊は当初から存在していなかった可能性は高いと言えるでしょう。今回の展示会の開催内容については、18ページをご覧ください。

てんいち先生



※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

パゴちゃんの地球とながよし

※チャレンジ25キャンペーンは、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、地球温暖化防止対策を推進する国民運動として、政府が展開しているキャンペーンです。斑鳩町役場もチャレンジャーとして登録しています。



パゴちゃんのカバンには、いつもマイバッグが入っているよ。ひとりの行動は小さいけど、みんなで行動すれば大きな力になるんだ。

環境対策課
(☎内線133)

未来が変わる。
日本が変わる。
25
チャレンジ

レジ袋は本当に必要？

マイバッグを持参して、レジ袋を断ろう！

●レジ袋と環境問題

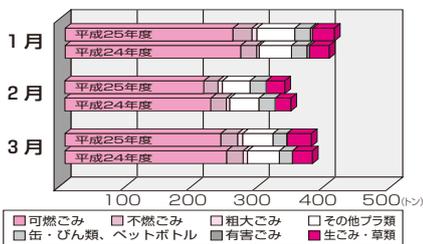
現在、日本国内でのレジ袋年間使用枚数は300億枚（1人1日約1枚）と言われています。

しかし、そのほとんどがごみとして廃棄されており、レジ袋の原料となる原油の枯渇とともに問題となっています。

生活の中に溶け込んだレジ袋を減らすためには、一人ひとりの意識を変えることが必要です。まずは、レジ袋を断って、マイバッグにするだけで、レジ袋は大幅に減らすことができます。

※マイバッグとは…自分専用の使い捨てではない買い物袋のこと。

家庭から出るごみの量

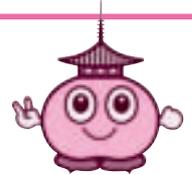


3月の生ごみたい肥化量19,797kg
可燃ごみの7.7%をたい肥化できました

※モデル世帯数3,661世帯（3月末）

パゴちゃんからのお願い

斑鳩町地球温暖化対策地域協議会（愛称：エコるが）では、マイバッグ推進運動を行っています。



- 2月22日・23日に行われた斑鳩市の会場内にて、エコクイズの回答者にマイバッグを配布しました。



- 3月18日・25日に町内のスーパーにて、マイバッグ持参率調査を行いました。結果は持参率61%でした。



毎月10日と20日は陶器回収の日（5月の陶器等回収日） 5月12日(月)・5月20日(火)

役場環境対策課（午前8時30分～午後5時30分）

衛生処理場（幸前2-8-9）（午前8時30分～午後3時30分）

※衛生処理場のみ、5月10日(土)、5月25日(日)も受け付けします。

- **防犯機器の設置を！**
：駐車場や資材置き場には防犯ライトや防犯カメラの設置が有効です。
- **警備員の配置や巡回を！**
：無人になる時間を極力減らす工夫も必要です。

- **容易に敷地内へ立ち入れないような工夫を。**
：フェンス等の囲いや二重三重の施錠を行いましょ。
- **持ち帰り可能なものは、工事現場に残さない。**
：被害の拡大を防ぐばかりでなく、きれいに片付いた現場は、犯人に目を付けられにくくなります。

被害に遭わないために
工事現場や事業所を狙う窃盗事件が多発！

奈良県下各地で、電気ケーブルや工具類、工事関係車両のバッテリーが盗難に遭う事件が発生しています。防犯対策をしっかりとることが大切です。

斑鳩交番だより
西和警察署
☎0745
(720110)

町議会の日程

議会事務局 (☎内線302)

議会を傍聴してみませんか。

議場は役場3階です。

5月9日(金) 臨時議会

※開会を予定していますが、事情により開催しない場合があります。

6月2日(月) 本会議初日

(委員長報告、提案説明、議案上程)

広報発行常任委員会

5日(木) 一般質問

6日(金) 一般質問

9日(月) 水道決算審査
特別委員会

10日(火) 建設水道常任委員会

11日(水) 厚生常任委員会

13日(金) 総務常任委員会

16日(月) 議会運営委員会

19日(木) 本会議最終日

(委員長報告、討論、表決)

※開会時間は午前9時を予定しています(広報発行常任委員会は本会

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 ☎0745-74-1001
 - 上水道課 ☎0745-74-1401
 - 下水道課 ☎0745-74-2406
 - 町立図書館 ☎0745-75-7733
 - 中央公民館 ☎0745-74-1511
 - 東公民館 ☎0745-74-4122
 - 西公民館 ☎0745-75-3911
 - 中央体育館 ☎0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター ☎0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 ☎0745-70-1000
 - 保健センター ☎0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 ☎0745-74-6800
 - ふれあい交流センターいきいきの里 ☎0745-74-0990
 - 衛生処理場 ☎0745-74-2371
 - 西老人憩の家 ☎0745-74-1517
 - 東老人憩の家 ☎0745-74-5050
 - 三室休日診療所 ☎0745-74-4100
 - いかるがホール ☎0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター ☎0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター ☎0745-75-4000
- ※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

議終了後)。日程、時間は一部変更になる場合があります。

詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

募集

生涯学習講座(文学講座)

受講生募集

中央公民館

(☎0745⑦1511)

資格 町在住の20歳以上の人で休まず学習を続けられる人

(再受講可能)

受講料 無料(教材費は実費負担)

講座名 文学講座

日本の名作を読む

作家がつむいだした物語

という人生を旅してみよう。

皆さまの人生に彩を添えてくれることでしょうか

講師 作家 溝江 玲子 氏

5月の相談

相談日	時間	場所	申込
無料法律相談 13日(火)、20日(火)、27日(火) (電話予約申込順)	13:00~16:00	役場1階 第2会議室	住民課 (☎内線163)
消費生活相談 22日(木)	9:00~16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ 住民課 (☎内線163)
人権相談 行政相談 14日(水) (毎月第2水曜日) 13日(火)	13:00~16:00		
青少年悩み相談 毎週火・金・土曜日	9:00~16:00	中央公民館	事前に☎0745⑦0077 までご連絡ください ☎0744-44-2055 fax0744-44-2056 (若者サポートステーションやまと)
出前サボステ若者自立の無料相談 毎月第2土曜日	9:00~12:00	中央公民館	
子育て相談 毎月第2・第4水曜日	9:00~16:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	福祉課 (☎内線125)
女性のための相談 9日(金) (第2金曜日) 23日(金) (第4金曜日)	9:30~12:30 13:00~16:00	役場会議室	予約専用☎0745⑦9269 休日を除く8:30~17:30
増改築無料相談 17日(土) (毎月第3土曜日)	13:00~16:00	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎0745⑦1218

※相談の時間が9:00~16:00の場合は、12:00~13:00の間は不在となります。



日時 6月から12月までの毎月第2

火曜日(計7回)初回6月10日(火)

午前9時30分～11時30分

定員 50人

場所 中央公民館

申込 5月19日(月)までに中央公民

館窓口または電話でお申し込みま

ださい。

第40回

斑鳩洋画会展作品募集

斑鳩洋画会

(☎0745(7)5749 中谷迄)

会期 6月19日(木)～24日(火)

場所 中央公民館

(展示室・ホワイエ)

内容 油彩・水彩・アクリル・版画

(10号～50号 ※50号は縦型)

搬入 6月17日(火)午前9時～11時

出品料 1,000円

※詳しくは各公民館窓口で公募案内
をご覧ください。



スポーツ

問合せ申込 中央体育館(水曜休館)
(☎0745(7)3100)

地区別男子・女子

ソフトボール大会

日時

【男子】 6月1日(日)・8日(日)

午前8時30分～

予備日 6月15日(日)

【女子】 6月1日(日)

午前8時30分～

予備日 6月8日(日)

場所 斑鳩健民運動場

資格 町在住の人で【男子】高校生

以上【女子】中学生以上

チーム編成 10～15人(監督含む)

※年齢制限【男子】45歳以上1人、

30歳～44歳3人、制限無5人(常

時9人以上出場のこと)【女子】

学生の常時出場3人以内

申込【男子・女子】 5月12日(月)

～5月26日(月)

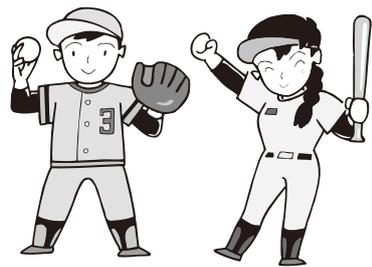
抽選【男子】 5月29日(木)

午後7時30分から中央体育館で行
います。

【女子】

当日会場で

行います。



地区別インディアアカ大会

日時 5月25日(日) 午前9時～

場所 中央体育館

資格 町在住の13歳以上の人

(男女問わず)

チーム編成 4～7人(監督は選手

を兼ねても可)個人参加可。

申込 5月5日(祝・月)～19日(月)

※チーム数によりトーナメント戦ま

たはリーグ戦で行います。

5月の納税

○軽自動車税

… 税務課(☎内線152)

納期限 6月20日(月)

お忘れなく納付してください。

5月5日～5月11日は 児童福祉週間です

「君がいる ただそれだけで うれしいよ」

少子化の進行や児童虐待の増加など、児童
を取り巻く環境は大きく変化しています。夢
や希望を持ちながら子育てが
できる環境と健やかな子ども
たちの成長を、家庭や地域全
体で考えましょう。



剣道錬成大会

日時 6月1日(日)午前9時20分
場所 中央体育館

資格 小学生以上の町内剣道愛好者
で防具をつけて試合のできる人

試合方法 個人戦 組み合わせは、
当日、会場で行います。

申込 5月12日(月)～26日(月)
※試合終了後、合同稽古会を実施

ママさん・パパさん

バレーボール大会

日時 5月25日(日) 午前9時～

場所 中央体育館

資格 町在住・在勤の人

チーム編成 監督を含め15人以内
(個人参加もできます)

※パパさんの参加可能。(ただし、
1チーム3人以内とし、前衛禁止
とする。また、アタックは、バッ
クアタックのみ可能)

申込 5月5日(祝・月)～19日(月)
※チーム数によりトーナメント戦ま
たはリーグ戦で行います。



少林寺拳法大会

日時 6月8日(日)午前9時30分
場所 中央体育館

対象 老若男女どなたでも参加でき
ます。

内容 護身術
服装 運動のできる服装

申込 5月19日(月)～6月2日(月)



斑鳩文化財センター

春季企画展

「中宮寺跡

―聖徳太子建立の尼寺―

斑鳩文化財センター

(☎0745⑦1200)

中宮寺跡は、聖徳太子建立七ヶ寺
の一つである中宮寺の創建場所で
す。中宮寺跡については、これまで、
14回にわたり発掘調査を実施してい
ますが、今回の展示会では、軒瓦を
はじめとする発掘調査で出土した展
示品を通じ、中宮寺跡の発掘調査成
果を紹介します。

また、中宮寺跡の出土品だけにな
く、関連する資料の展示や、歴史資

料、さらに、講演会や中宮寺跡の現
地案内などの企画も予定していま
す。これらの企画の詳細については、
6月号広報でお知らせします。

期間 5月29日(木)～

6月24日(火)

※水曜日は休館)

開館時間 午前9時～午後5時

(※入館は午後4時30分まで)

開催場所 斑鳩文化財センター

展示室

観覧料 無料

健康づくり講座

「ご存知ですか?ロコモティブ・

シンドローム(運動器症候群)」

奈良県西和医療センター(旧奈良県

立三三病院☎0745③0505)

ロコモティブ・シンドロームや変
形性関節症について知り、みんな
でロコモ体操をしましょう。入場無料、
事前申込不要です。

日時 5月10日(土)

午後1時30分～3時40分

場所 リーベル王寺 東館5階

大ホール(北葛城郡王寺町久
度2丁目2番1-501)

広報クイズ

Q 3月30日に稲葉西まで開通
区間が伸びた、国道25号の
バイパスの通称は?
(5月12日必着)

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電
話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報
クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人
に図書カードをプレゼントします。プレゼントの
当選は、発送をもってかえさせていただきます。

4月号のクイズの答 44(番目)
(応募総数15)

町政や広報に
についてのご意
見・ご要望も、
お書き添え
ください。

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むこと
を誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土を
つくりまします。

- 一、歴史と文化を大切に、貴重な遺産を次の世代に
伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのある
まちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあ
うまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、
未来を拓く活力のあるまち
にします。
- 一、知恵と力を出し合い、住み
よいまちを築きます。



◀町の木くろくまつ



ならジョブカフェからのお知らせ

就職のための 面接対策各講座

ならジョブカフェ
奈良市西木辻町93-6

(☎0742(23)5730)
(fax0742(23)5757)

2日間集中面接対策十個別フォロー
ビデオで自分の面接をチェックし実践的なグループ面接を行い、ビデオで自分の面接をチェックします。一人ひとりに合わせた個別フォロー(応募書類・面接チェックなど)もセットで、あなたの就職決定をならジョブカフェがバックアップします。

対象 就職活動中の学生や、おおよね35歳未満の求職者(早期の就職希望・面接突破に強い意欲のある人。2日間受講可能の人) ※2日間ともスーツ着用(面接時の服装)

日時
面接基礎編：6月4日(水)
午後2時～4時
面接実践編：6月5日(木)
午後1時30分～4時30分
個別フォロー：6月6日(金)以降
(約50分間・要予約)

場所 ならジョブカフェ
定員 6人(先着順)
費用 無料

申込 5月15日(木)～6月3日(火)に、電話またはfaxで、セミナー名、氏名(ふりがな)、居住地の市町村名、電話番号、年齢、性別、現在の就職活動状況、希望職種、希望職種をお申し込みください。

月曜アサイチ ビデオde面接チェック!

ビデオで自分の面接をチェックできる実践的な面接トレーニングです。ならジョブカフェのキャリアコメンサルタントが就職の重要関門である面接をサポートします。

対象 就職活動中の学生や、おおよね35歳未満の求職者(40代前半までの不安定就労者を含む)

日時 毎週月曜日 午前10時～11時
(祝・休日は除く)

場所 ならジョブカフェ
定員 各回2人まで
費用 無料

申込 前週の土曜日までに、電話かfaxで、予約希望日、氏名(ふりがな)、居住地の市町村名、電話番号、年齢、性別をお申し込みください。



後期高齢者医療制度の 保険料率が変わります

国保医療課(☎内線112)

後期高齢者医療制度は、高齢者のみなさんの保険料、現役世代からの支援、そして国・県・市町村の公費負担により運営されています。高齢者のみなさんには、医療の給付等に係る費用の約1割を保険料としてご負担いただいています。

その保険料は、「均等割額」と「所得割額」の合計額となり、被保険者個人単位で算定し、賦課されます。

なお、保険料率は、広域連合が奈良県の医療の給付額等に応じて2年ごとに見直し、平成26・27年度の算定の基準となる保険料率は、次表のとおりになります。

	所得率	均等割額
平成24・25年度	8.10%	年 44,200円
賦課限度額		55万円
↓		
平成26・27年度	8.57%	年 44,700円
賦課限度額		57万円

保険料は後期高齢者医療制度の大切な財源です。みなさんのご理解をお願いします。

図書館・図書室の 臨時休館

「図書の特整理」のため次の期間休館します。

町立図書館

6月12日(木)～20日(金)

各公民館図書室

6月11日(水)～18日(水)

休館に伴い、5月29日(木)から6月11日(水)まで12冊4週間の貸出を行います。

※期間中の主な作業内容…図書の点検・公民館図書室の蔵書更新・館内掲示物の書き換えなど

5月15日～21日は 総合治水推進週間

奈良盆地は水害が起きやすい地形。だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・

河川の整備などの治水対策

降った雨を一時的に貯留する流域対策

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは、斑鳩町建設課 大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内) または、<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisu/>



自治会を元気に！

～目安自治会が、自治会ニュース

ヨシケール入賞！～

斑鳩町を含む4市7町を対象地域として開催されている、地域住民による広報紙のコンクール「自治会ニュースコンクール2013」が開催され、斑鳩町の目安自治会の「自治会だより」が審査委員奨励賞（手づくりほのぼの賞）を受賞されました。そこで、編集を手がけた目安自治会の田嶋前会長にお話を伺いました。



「まずは受賞、おめでとうございます。きれいな紙面で驚きました。」

「ありがとうございます。誰でもできるような手づくりの素人仕事ですが、ほめていただけるのは嬉しいですね。」

「編集のポイントを教えてください。」

「自治会の活動状況がわかる記事はもちろん、四季折々の興味を持っていただけそうな情報を色々と載せています。読みやすさを意識して大きな字体を使っていることも特徴ですね。」

「創刊のきっかけと、他の自治会へのアドバイスがあればお願いします。」

「一人ひとりが少しでも地域の活動



「自治会だより」

「興味を持っています。手元においてしっかり読んでいただけるように、回覧ではなく全世帯への配布もしています。みんなが当事者意識を持って、活動に積極的になると、お互い楽になりますからね。一例として、目安自治会では毎年10月に「秋祭り」を行っています。以前は、特定の人が準備や運営等を取り仕切ったり苦労していたのを、昨年から、多数で細分化した役割分担にして毎年交代で取り組むことにしました。何事も、作業を分担して、特定の人に負担をかけることなくみんながかかわっていただくことが自治会活動の継続の秘訣だと思います。」

「ありがとうございました。」

「地域住民による広報紙は、自治会活動の「見える化」への取り組みの典型事例です。これを参考に、地域のつながりを深める活動をしてみませんか。」

老人クラブの活動に参加しませんか

斑鳩町の各地区の老人クラブでは、高齢者がいつまでも趣味や地域での活動を楽しみながら、元気に生活できるよう、軽スポーツやハイキング、子供の見守り活動などを通して、互いに親睦を深めあっています。老人クラブは、町在住で60歳以上の人であれば、どなたでも入会できます。また、お住まいの地区の老人クラブがわからない場合は、左記にお問い合わせください。

活動内容

● 演芸大会（年2回）

カラオケや踊りなど趣味の活動披露の場として、いかるがホールで毎回約75組が参加しています。



● 文化・教養

手芸が好きな人が集まり翌年の干支をつくったり、老人大学を開催し、健康的な生活について学ぶなど、文化的な活動をしています。

● 一泊旅行・社会見学

友だちの輪を広げ、会員同士の親睦を深めています。昨年度は、長野県飯島町へ49人が

参加し、りんご狩りなどを行いました。

● 軽スポーツ大会

グラウンドゴルフ、ゲートボール、ベタンク、シャッフルボード、パークゴルフ、ターゲットボードゴルフ、ウォークラリーなど、スポーツや体力づくりに興味がある人が集まり、健康の増進をはかっています。



＜入会に関する問合せ先＞

斑鳩町老人クラブ連合会会長
小池信義 ☎0745(74)6408
斑鳩町老人クラブ連合会
若手委員会委員長
荒井 雅 ☎0745(74)6234

定期監査の結果

平成25年12月末日における財務に関する事務の執行と経営にかかる事業の管理について定期監査が行われ、佐伯知輝・中川靖広両監査委員より意見をいただきました。その概要をお知らせします。

予算の執行状況等

監査の対象となった各課等の予算にかかる財務事務、および水道事業にかかる経営は適正に執行され、帳票、証憑の管理も内部牽制が良好に働いており、各会計数値とも正確に記帳されていると認められた。

また、財産の管理も概ね適正に処理されていると認められた。

監査報告に添える意見

①国民健康保険事業について

国民健康保険事業は、相互扶助の精神に基づく社会保険制度であり、被保険者が納める保険料と国・県の補助金等を歳入とし、療養費を主な歳出として安定した運営がなされるべきである。しかし、現状をみてみると、被保険者が納める保険料・国・県の補助金等の収入では運営することができず、法律で認められた保険基盤安定制度による繰入や出産育児一時金に対する繰入、職員給与費等

の繰入、介護納付金の赤字補填分の繰入れが行われている。一般会計から繰り入れることは、国民健康保険対象者以外の住民の方が納めた町税を繰り入れることと同様になるため好ましくない。また、平成24年度決算では4億5,524万円の累積赤字となっており、平成25年度も被保険者が納める保険料収入は落ち込み、主な歳出である療養費は大幅に増加している。

近年の高齢化、医療技術の高度化に伴う医療費の増加などにより、保険給付の増加は今後も続くものと考えられる。国・県の補助金の増加が見込めない現状においては、被保険者が納める保険料の改定を早急に検討するとともに、療養費の増加を抑えるために、がん検診の受診によるがんの早期発見、生活習慣病の予防に努めるとともに、重複受診の是正等により国保財政の健全化をすすめなければならぬ。

②設備機器の設置、更新および修繕について

平成25年度においては、役場庁舎空調設備熱源更新工事、役場本庁舎・北庁舎下水道接続工事、中央公民館改修工事及びいかるがホール音響機材の更新等多額な修繕、更新があった。今後においても、いかるがホー

ルは開館後15年を経過し、ホール設備に経年劣化などがみられることから、順次更新することとしている。また、小学校・中学校・幼稚園の照明設備のLED化、町管理防犯灯のLED化も事業計画にあり、これらの修繕、更新は多額となるが見込まれる。

平成25年2月に作成された斑鳩町の財政見通しが平成34年見込みまで記載されているが、上記の多額な修繕、更新の見込みは計上されていないように思われる。今後見込まれる多額な修繕、更新についてもできるだけ計上して、斑鳩町の財政見通しを考慮すべきである。

③持続可能な財政基盤の確立

第4次斑鳩町総合計画「1・3新たな総合計画における町の課題」の、「持続可能な財政基盤の確立」の項目において「本町の財政は、全国の自治体の状況と比較すると相対的には健全な状態にあります。住民サービスが拡大する傾向にある一方で、税収は減少傾向にあり、国から地方への交付金なども引き続き縮小される恐れがあります。特に本町においては、高齢化にともなう社会サービスの増加や下水道整備などのインフラ整備、防災を視野に入れた耐震化など新たな施策課題があり、

財政負担は増大することが想定されます。このことから、現在の比較的安定した財政状況が続くとはいえず、財政改革や税収の確保、国や県の制度や補助金の活用、地域経営の視点に立った財政基盤の確立がますます重要となっています。」と記載されている。

今まさに、前述した「療養費の増加」「多額の修繕、更新」等により、財政負担の増加が見込まれる。今一度、最小限のコストで最大限の効果を発揮する財政改革や収入の確保、地域経営の視点に立った財政基盤の確立を考慮すべきであろう。

財政援助団体等監査の結果

補助金等の財政援助をしている公益社団法人斑鳩町シルバー人材センターの監査を実施したところ、概ね適正に処理されていると認められた。

また、同団体に対する補助金の支出を担当する福祉課の補助金に係る事務についても適正に執行されているものと認められた。

詳細については、役場2階情報公開総合公開窓口にてご覧ください。

監査委員室（☎内線305）

すすめています まちの下水道

～ 今年度の下水道の整備予定を お知らせします ～



斑鳩町では、大和川などの公共水域の水質改善や生活環境の改善を目的に公共下水道の整備をすすめています。

平成26年度では、高安西1丁目・阿波3丁目・興留8丁目・法隆寺西3丁目・龍田1丁目・稲葉車瀬1丁目・龍田西2丁目・稲葉西1丁目・稲葉西2丁目・神南5丁目の地内（下記の箇所（図））で下水道工事を実施する予定です。

工事期間中は通行規制等、付近住民のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしく申し上げます。

また、公共下水道工事が完了し、公共下水道が利用できるようになりましたら、すみやかに、公共下水道へ接続するための切替工事をしていただきますようお願いいたします。

※下記の予定箇所は、あくまで予定であり、実際の施工箇所とは異なる場合がありますので、ご容赦ください。細部について不明な点は下水道課へお問い合わせください。

下水道課（☎0745⑦42406）

■ 平成26年度 工事予定箇所図



健康診査を受けましょう

問合せ 国保医療課 (☎内線114、115、116)

●特定健診の集団健診も実施しています

国民健康保険の特定健診は、県内の各医療機関で受けていただく個別健診のほか、受診率の向上のために、今年度も下記の日程で集団健診を実施することとしました。

- ◎実施定員 各回60人
- ◎申込方法 6月2日(月)から、役場国保医療課の窓口もしくは電話にて、先着順で受け付けします。各回申込人数が定員になり次第締め切らせていただきます。
- ◎実施場所 生き生きプラザ斑鳩

実施日	受付時間	対象者	注意事項
7月2日(水)	各回	国民健康保険の被保険者で40歳以上75歳未満の人	受診日には、 ○国民健康保険の被保険者証 ○特定健康診査の受診券をご持参ください。
9月17日(水)	8:30~		
10月8日(水)	10:00		

※上記の日程で、大腸がん検診、前立腺がん検診も同時に受けることができます。

【国民健康保険特定健康診査について】

特定健康診査を次のとおり実施します。対象となる人には、特定健康診査の受診の際に必要な受診券を5月下旬に送付します。

特定健康診査は、メタボリックシンドロームに着目し、その要因となった生活習慣の改善を目的としています。また、特定保健指導は、特定健康診査の結果に応じて「積極的支援」「動機づけ支援」に階層化し、それぞれの階層に応じた健康増進のための継続的な支援等を受けることができます。生活習慣を見直し、しっかりと自己の健康管理を行っていただくためにも、すすんで特定健康診査を受けましょう。

- 対象 原則として40歳以上75歳未満の国民健康保険加入者
- 受診期限 平成27年3月31日まで

【後期高齢者健康診査について】

平成26年度の後期高齢者健康診査を実施します。対象となる人には、その健康診査の受診の際に必要な受診券を5月下旬に送付します。後期高齢者健康診査は、生活習慣病の早期発見により、適切に医療を受け、重症化を予防することを目的としています。

- 対象 75歳以上(65歳以上の障害認定を受けている人を含みます)の後期高齢者医療制度加入者
- 受診期限 平成27年1月31日まで

※健康診査を受けるには、受診券が必要です。国民健康保険と後期高齢者医療制度以外の医療保険に加入している人は、ご加入の保険者にご確認ください。また、次に該当する40歳以上の人は、町内の委託医療機関による受診となりますので、保健センター(☎0745-70001)で受診券発行の手続きが必要です。

- ・年度途中に加入健康保険が国民健康保険へ替わった人
- ・生活保護を受給している人

考えてみましょう 正しい医療のかかり方

同じ病気で複数の病院に通ったり、必要以上に薬をもらったりしていませんか。重複受診は、家計の無駄づかいになるばかりでなく、薬の重複は、身体に悪影響を及ぼす場合があります。また、医療費の増加は、加入されている健康保険の保険料の増加につながります。

●不要不急の受診は避けましょう

休日や夜間の受診は、割増料金がかかり、家計や医療費の増加につながります。診察は、なるべく診療時間内に受けましょう。

●かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医を持つことは、病気の治療だけでなく、予防も含めた健康管理のためにも大切です。これまでの病歴などを把握したうえで診察してもらえますので、余分な検査を受けないで済み、必要な場合は、専門医や病院を紹介してもらえます。

■ **がん検診(集団)予定表** (事前申込要：電話申込可)

事業名	月日	受付時間	対象者	注意事項
大腸がん検診 (容器提出日)	5月29日(木)	9:00~11:00	35歳以上	○容器は事前に保健センターで購入してください。(容器代300円)
乳がん検診 (マンモグラフィ・視触診併用)	5月31日(土) 6月17日(火)	12:45~13:30	40歳以上の女性 (申込先着40人)	○乳がん検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人 ○子宮頸がん検診を受けられない人 ・検査当日、生理中の人 ※子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回です。申込時に必ず、前回受診日をお知らせください。
子宮頸がん検診		12:45~13:15	20歳以上の女性 (申込先着30人)	
子宮頸がん・乳がんセット検診 (マンモグラフィ・視触診併用)		14:00~14:45	40歳以上の女性 (申込先着60人)	
胃がん検診	6月20日(金) 6月21日(土)	8:30~10:00	35歳以上 (申込先着各20人)	○胃がん検診を受ける人は、検査前日の夕食は消化の良いものにして、午後9時までにはすませてください。検査当日の朝は、絶飲食です。(水・煙草・薬も飲まないでください) ※過去にバリウムを飲んで体調が悪くなった人は申し込み時に必ずお伝えください。 ○肺がん検診を受ける人は、喀たん容器は保健センターで当日購入してください。(容器代270円)
肺がん検診		10:30~11:00	40歳以上 (申込先着各20人)	
胃がん・肺がんセット検診		8:30~10:00	40歳以上 (申込先着各70人)	

☆検診時は、必ず健康手帳をご持参ください。

☆4週間前後で結果がわかります。異常の有無にかかわらず、検診結果を通知します。

☆胃がん・肺がん検診当日は、ボタン・金具などのない無地のTシャツなどで、体を締めつけない服装でお越しください。

※検診で手話通訳が必要な人は fax でお申し込みください。

※子宮頸がん・乳がん・胃がん・肺がん検診時には託児があります。希望の人は事前にお申し込みください。

■ **健康相談予定表** (事前申込要：電話申込可)

事業名	月日	受付時間	定員	内容
こころの健康相談 (精神保健福祉士による)	5月19日(月)	13:00~15:00	2人	こころの病気かどうか心配である、最近家族の様子がおかしいなどの相談
栄養相談 (栄養士による)	5月21日(水)・27日(火)	10:00~16:30	各3人	高血圧・高血糖・高コレステロールなどの状態に応じた栄養相談
	6月2日(月)・13日(金)			

★ **5月31日は世界禁煙デーです** ★

- ・生き生きプラザ斑鳩内でたばこについて、5/31~6/6までポスターなどを掲示しています。
- ・禁煙したくても自分だけでは難しい時は、医療機関の禁煙外来や保健センターの禁煙相談を活用しましょう。

禁煙相談は随時受け付けしています。(予約制)

はつらつ運動教室

日時 5月30日(金)
午前10時~11時30分

内容 呼吸法、ストレッチ、筋力運動など

対象 町在住の20歳以上の人

場所 生き生きプラザ斑鳩1階
機能回復訓練コーナー

持物 飲み物・タオル

申込 5月27日(火)まで

対象 町在住の20歳以上の人

持物 筆記用具

申込 5月20日(火)まで

～教室日程～

日程	テーマ	講師
5月26日(月)	楽しくやせるコツ教えます!	保健師
6月10日(火)	やせる食生活始めませんか?	栄養士
6月23日(月)	運動で脂肪燃焼!	健康運動指導士
7月8日(火)	ずーっとスリムを保つために	保健師
時間：午前10時~11時30分		

スリム教室

からだの内面から美しくなるために、生活習慣を見直し、健康的にやせる方法を学びませんか。



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内 容 等	
パパママスクールサロン	5月19日(月)	10:00~11:30	妊娠中の人	○助産師による「産後に役立つおっぱいの話」 申込: 5月16日(金)まで	
2歳6か月児健診(歯科)	5月22日(木)	12:45~13:15	H23年9月生	○歯科診察、フッ素塗布 持物: 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、コップ 対象者には個人通知します。	
3歳児健診(内科・歯科)	5月23日(金)	12:45~13:30	H22年9月生	○内科・歯科診察、身体計測、フッ素塗布等 持物: 母子健康手帳、問診票、朝一番の尿、コップ、歯ブラシ 対象者には個人通知します。	
子育て教室	5月27日(火)	9:45~10:00	1歳から就園までの児とその保護者	○テーマ: 楽しく歯みがき 内容: 手遊び、ペープサートなど 申込: 5月7日(水)~5月26日(月) ※先着30組	
双子クラブ	5月29日(木)	10:00~11:30	多生児を育てている人・妊娠している人	○交流会 申込: 5月28日(水)まで	
乳幼児相談(個別相談)	5月30日(金)	9:30~11:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 申込: 5月29日(木)まで	
わんぱく広場	6月5日(木)	9:45~10:00	H25年6・7月生	○しつけ、卒乳等についての話 申込: 6月4日(水)まで	持ち物: 母子手帳
		13:15~13:30	H25年12月生・H26年1月生	○発達等についての話、赤ちゃん体操 申込: 6月4日(水)まで	
	6月6日(金)	9:45~10:00	H25年10・11月生	○歯みがき、事故防止等についての話 申込: 6月5日(木)まで	
乳幼児相談(身体計測)	6月13日(金)	13:30~15:00	就学までの児	○身長・体重・頭囲・胸囲測定 持物: 母子健康手帳 申込: 5月14日(水)~6月12日(木) 先着80人	

☆詳しくは保健センターへ問い合わせてください。

伝統料理教室

次世代に伝えるために、簡単手づくり豆腐などの家庭料理を楽しく作ってみませんか。若い方もどうぞ。

日時 5月22日(木)

午前10時~午後1時

内容 調理実習

対象 町在住の20歳以上の人

定員 30人

持物 エプロン・三角巾(髪の毛を覆うもの)・ふきん、台ふき

各1枚・筆記用具

費用 1人500円

申込 5月16日(金)まで

健康づくりボランティアになろう!

健康づくりについて学びながら、保健センターで楽しくボランティアをしませんか。

日時 5月28日(水)

午前10時~正午

(受付は9時30分)

内容 ・講演会

「ボランティア活動を通じた健康づくり」

講師 帝塚山大学 天野 信子氏

対象 町在住の20歳以上の人

定員 60人

※託児あり(予約制・先着10人)

申込 5月21日(水)まで

歯の健康セミナー

日時 6月12日(木)

午前10時~正午

(受付は9時30分)

内容

・講演会「『健口長寿』を目指して」

講師 こうの歯科医院

河野 寛二 医師

・歯科衛生士によるブラッシング指導

対象 町在住の20歳以上の人

定員 60人

※託児あり(予約制・先着10人)

申込 6月5日(木)まで

ママカアップ講座

日時 6月27日(金)

午前10時~11時30分

(受付は9時30分)

内容

・講演会「小さく産んで大きく育てるって本当にいいの?」

「子育てのコツ教えます」

講師 奈良県立医科大学

産婦人科教授 小林 浩 医師

対象 町在住の20歳以上の人

定員 先着60人

※託児あり(予約制・先着20人)

申込 6月20日(金)まで

☆講座・講演会・セミナーの場所は、

生き生きプラザ斑鳩2階大会議室

です。

人の動き

28,375人
(前月比 -4)
男13,448人
女14,927人
11,229世帯
(前月比 +9)
(平成26年3月31日現在)

問合せ
斑鳩町総務部企画財政課

〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12

☎ 0745@1001
fax 0745@1011
※かけ間違いに注意!

ホームページ
http://www.town.
ikaruga.nara.jp/
E-mail info@town.ikaruga.nara.jp



今月号から、少し紙面のレイアウトが変わりました。ご愛読いただいているみなさんのご意見を参考にしながら、より読みやすく、充実した紙面づくりをめざします。今後も広報「斑鳩」をよろしく願います。



●申込・問合せ 町立図書館

☎ 0745⑦7733
fax 0745⑦7735

E-mail: mailmaster@libraryikaruga.jp
HP: http://www.libraryikaruga.jp/



図書館だより

6月ブックスタート

赤ちゃんと保護者に絵本を無料でプレゼントする催しです。

日時 6月6日(金)

午前10時～11時

6月7日(土)

午後2時～2時30分

※土曜日に参加する場合は、事前に申し込みが必要です。1週間前から前日までに電話・fax・Eメールでお申し込みください。

場所 町立図書館 児童フロア

持ち物 母子健康手帳・絵本ひきかえ券

対象のめやす 6か月以降1歳未満の赤ちゃんとその保護者

※詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

「親子であそぼ・春」

子どもと一緒に楽しめる絵本やわらべうたを紹介します。

対象 3歳以下のお子さんと保護者

(0・1歳、2・3歳それぞれ15組。先着順)

日時 第1回 5月22日(木)

第2回 5月29日(木)

2・3歳(午前10時～10時40分)

0・1歳(午前11時～11時30分)

場所 いかるがホール和室

講師 平井 富久子 氏

申込 5月21日(水)までに、電話・fax・Eメールで住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・年齢をお知らせください。

「今月のおはなし会・読みかせ」

町立図書館

5月14日(水) 午後2時～

5月17日(土) 午後3時～

図書室(中央・東公民館)

5月13日(火) 午後2時～

図書室(西公民館)

5月13日(火) 午前11時～

●おすすめの本●

『なぜ名前だけがでここのか』



澤田誠著 誠文堂新光社

同窓会に参加したとき名前が出てこないのはなぜかをはじめとして、私たちが日常感じている記憶に関するいろいろな謎が解説されています。加齢によって覚える力よりも引き出す力が弱まってくること、喜びや感動が記憶力維持に有効であることなど、脳科学者が記憶力のしくみと、その鍛え方をわかりやすく教えてくれます。

図書の特整理のため、6月11日(水)から、休館・休室期間があります。詳しくは19ページをご覧ください。

広告